



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ mail@ken-nonoyama.com

No.530 2019.9.25

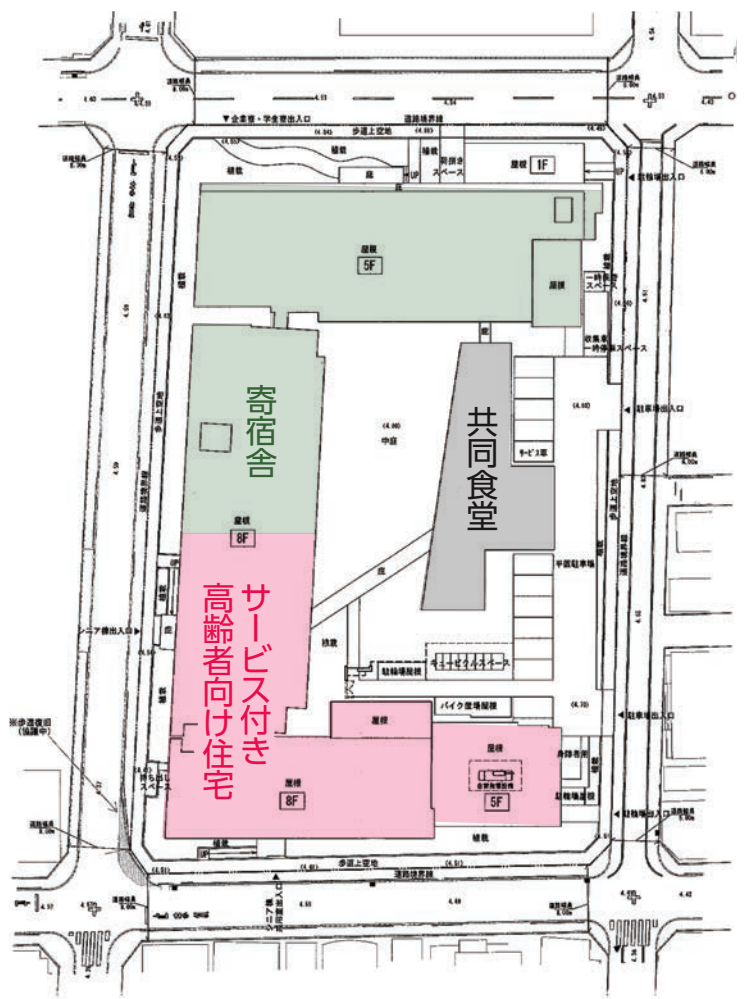
日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は 090-2156-3510
お気軽に

サービス付き高齢者向け住宅、寄宿舍(企業寮・学生寮)

大日本印刷工場跡地(B敷地)に 複合住宅



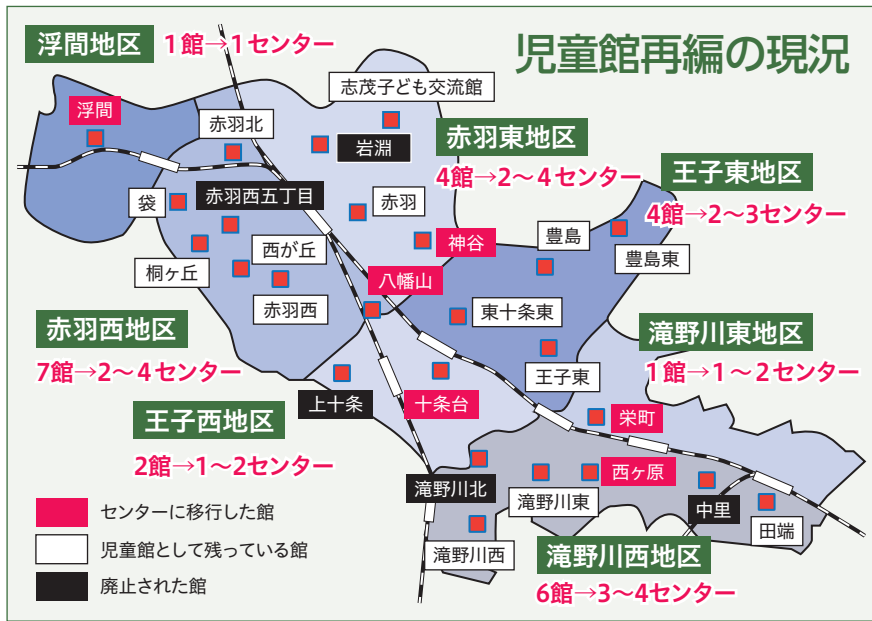
17日、赤羽会館で「(仮称)北区赤羽南B敷地計画新築工事」説明会が開かれました。稲田小学校西側の旧大日本印刷工場跡地には、A・Cの3つの開発用敷地があります。今回は、約5200㎡のB敷地の計画です。事業主の株式会社長谷工コーポレーションによれば、敷地内に60戸の

サービス付き高齢者向け住宅、168戸の企業寮、112戸の学生寮などを建設。高齢者住宅は長谷工シニアホールディングスが運営、寄宿舍の利用者は「現在のところ未定」との説明でした。建物の高さは24・76m(地上8階)。工事は2020年1月からで、竣工は21年10月末の予定です。

工事説明会の開催を約束

説明会では参加者から、工事時間や騒音・振動などの影響、資材の搬入経路など、さまざまな質問や意見が出されましたが、事業者は「今回は計画の内容についての説明」とし、解体および建設工事に関わる説明については、あらためて開く工事説明会で行うと答えました。(のの山けん)

児童館を以上減らすな!



区議会決算特別委員会 のこの山区議が要求

私は、24日に開かれた決算特別委員会で児童館再編問題を取り上げ、これ以上、児童館を削減しないよう求めました。北区は、区内に25館あった児童館について、2013年の「今後の児童館のあり方に関する

基本方針」、2014年の「子どもセンター及びティーンズセンター配置方針」で、児童館を子どもセンターもしくはティーンズセンターを併設した子どもセンターに移行し、最終的に15~17センターまで削減していく方針を明らかにしています（現在までの状況は図参照）。

しかし、この間、子ども人口は大きく増え、0~2歳の乳幼児人口は、計画策定時から、1.5倍にも増加する予測となっています。

すでに全体の20%にあたる5館が廃止されており、私は、これ以上の削減をやめ目標を見直すよう求めました。担当課長は「基本計画改定の中で、人口増もふまえ適切に検討していく」と答えました。（この山けん）



民商 夜の オリエンテーリング



12日、北区民商の第25回夜のオリエンテーリングに参加。いつもの食べ歩き・飲み歩きに加え、ダーツバーで、初のダーツにも挑戦しました。（この山けん）



元気ぱらざ 休館

元気ぱらざは改修工事のため、9月1日より来年4月30日まで一時休館となっています。老人いこいの家、集会室も使用できませんので、ご注意ください。（この山けん）